

更新日：2025 年 9 月 19 日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称 メタスマート

製品番号 (SDS NO) : 68210

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称：日本全薬工業株式会社

住所：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1 丁目 2 番 6 号 駿河台ビル 2F

担当部署：事業開発部

電話番号(緊急連絡先)：03-5282-2483

FAX：03-3295-0255

本製品に関するその他の情報については、別添資料をご参照ください。

# メタスマート

日本語版作成日：2025 年 3 月 7 日

## 製品情報

製品コード ADI013

## 物質又は混合物の推奨用途 動物用飼料

住所 Immeuble Antony Parc II - 10,

FAX 番号 +33 (0)1 40 96 96 96

<http://www.adisseo.com>

株式会社ワイピーテック

FAX 番号 FAX:03-3214-6731

緊急連絡先 電話番号 株式会社ワイピーテック  
03-3214-7330 (平日 9:00~17:20)

## GHS 分類

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分3（気道刺激性）

(注) 記載なき GHS 分類区分：区分に該当しない/分類できない

絵表示



注意喚起語

危険有害性情報

警告

眼刺激

呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取り扱い後はよく手や眼を洗うこと。

屋外又は喚起の良い場所だけで使用すること。

応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で

休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクト

レンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。

気分が悪いときは、医師の診断/手当を受けること。

保管

換気の良い場所で保管すること。

容器を密閉しておくこと。

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄 物処理

業者に依頼して廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物（製品）の区別 混合物

危険有害成分

| 成分名                               | CAS No.     | 含有量<br>(%) | 化審法官報公示<br>整理番号 | 安衛法官報公示<br>整理番号 |
|-----------------------------------|-------------|------------|-----------------|-----------------|
| 2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニン<br>イソプロピルエステル | 57296-04-5  | 57.0       | -               | -               |
| 非晶質沈降シリカ                          | 112926-00-8 | 39.0       | 1-548           |                 |

---

## 4. 応急措置

原則として、症状の疑いがある場合、または症状が続く場合は、必ず医師に相談すること。

意識のない人には決して何も飲み込ませないこと。

|                           |                                                                                                                     |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 吸入した場合                    | 空気の新鮮な場所に移し、暖かくして呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>症状が続く場合には、医師に連絡すること。                                                          |
| 皮膚に付着した場合                 | 皮膚に付着した場合には、大量の水と石鹸、または認定された洗浄剤で患部を徹底的に洗うこと。<br>症状が続く場合は医師に連絡すること。                                                  |
| 眼に入った場合                   | まぶたを開けたまま、綺麗な水で 15 分ほど注意深く洗うこと。<br>次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。<br>発赤、痛み、視力障害などの異常がある場合は医師に相談すること。 |
| 飲み込んだ場合                   | 水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。<br>製品のラベルを見せて医師の診察を受けること。<br>無理に吐かせないこと。                                                    |
| 急性症状及び遅発性症状<br>の最も重要な徴候症状 | データなし                                                                                                               |
| 応急措置をする者の保護               | 救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚の保護具を着用すること。<br>製品の蒸気やミストを吸入しないようにする。                                                             |

---

## 5. 火災時の措置

不燃性である。

火災が発生した場合には、直ちに迅速な避難が必要である。

|             |                               |
|-------------|-------------------------------|
| 適切な消火剤      | 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素          |
| 使ってはならない消火剤 | 火災が周辺に広がる恐れがあるため、直接の棒状注水を避ける。 |
| 特有の危険有害性    | 火災が発生すると、濃い黒煙が発生することがよくある。    |

煙を吸わないようにすること。

分解生成物にさらされると健康に害を及ぼす可能性がある。

火災が発生した場合、次のような物質が発生する可能性がある。

一酸化炭素（CO）、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）、二酸化硫黄（SO<sub>2</sub>）

使用中に、可燃性/爆発性の粉塵と空気の混合物が形成される可能性がある。

#### 特有の消火方法

消火活動は風上から行う。

発火源をすべて排除すること。

火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

容器が加圧されて破裂するのを防ぐため、火の近くにある

容器を冷やす。

周辺火災の場合、周辺の設備などに散水して冷却し、移動可能な

容器は速やかに安全な場所に移動する。

#### 消火を行う者の保護

製品の熱分解時に発生する有毒なガスへのばく露を防ぐため、

消火作業を行うものは断熱性のある自給式呼吸装置を装備する

必要がある。

---

## 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置

作業者は適切な個人用保護具（「8. ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

直ちに漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして漏洩区域として隔離し、関係者以外の立ち入りを禁止する。

風上から作業して、風下の人を退避させる。

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。

密閉された場所に立ち入る前に換気すること。

#### 環境に対する注意事項

周辺環境に影響がある可能性があるため、排水溝や下水溝、

水路に製品が流入しないようにすること。

#### 封じ込め及び浄化の方法

飛散したものを掃き集めるか、真空掃除機で吸引する等、

## 及び機材

できるだけ飛散発塵しないようにして、空容器等に回収する。  
取り扱いや保管場所近傍での飲食の禁止。  
回収したものは、国や地域の規制に従って適切な容器に入れ、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。  
廃棄物の処理に関する事項については、「13.廃棄上の注意」を参照すること。

---

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

保管施設に関する要件は、混合物が扱われるすべての施設に適用される。

### 取り扱い

#### 技術的対策

「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。

ラベルや当 SDS において記載されている注意事項および労働安全規則に従うこと。

#### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

取扱い後は必ず手や眼をよく洗うこと。

この製品を使用する時に、絶対に飲食又は喫煙をしないこと。

粉塵の発生や大気中への飛散を防ぐこと。

使用時には保護手袋/保護衣/保護メガネ/保護面を着用し、眼や皮膚との接触を避けること。

権限のないものが入手できないようにすること。

#### 接触回避

データなし

詳細については「10.安定性および反応性」を参照すること。

#### 衛生対策

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

### 保管

#### 安全な保管条件

涼しく乾燥した換気の良い場所に保管すること。

施錠して保管すること。

湿気の吸収や汚染を防ぐため、容器を密閉しておくこと。

常に元の包装と同じ素材で作られた容器に保管すること。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

**管理濃度**（非晶質沈降シリカについて）

$$E = 3.0 / (1.19Q + 1)$$

E：管理濃度（mg/m<sup>3</sup>）

Q：当該粉塵の遊離けい酸含有率（%）

**許容濃度**（非晶質沈降シリカについて）

日本産衛学会(2015 年度版)

（吸入性粉塵）1 mg/m<sup>3</sup>

（総粉塵）4 mg/m<sup>3</sup>

（第2種粉塵：結晶質シリカ含有率3%未満の鉱物性粉塵）

ACGIH(2015 年版)

TLV-TWA: 10 mg/m<sup>3</sup>

（アスベストの含有1%以下の結晶性シリカ）

### 設備対策

空気中の濃度をばく露限界以下に保つために、粉塵が発生する作業所においては、必ず密閉された装置、機器または局所換気装置を使用すること。特に、狭い場所では適切な換気が行われていることを確認すること。

この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器/手洗い・洗顔設備、安全シャワーを設置すること。

### 保護具

**呼吸器の保護具**

保護マスク（防塵マスク）を着用すること。

**手の保護具**

長時間または繰り返し皮膚に接触する場合は、適切な保護手袋を着用する。

**眼の保護具**

マスクゴーグルやしっかりとフィットする安全メガネ、保護面などを着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

保護衣、保護エプロンを着用する。  
または、使い捨てのカバーオールを着用する。

**その他**

清潔で適切にメンテナンスされた個人用保護具を着用すること。  
個人用保護具は作業場から離れた、清潔な場所に保管すること。  
汚染された衣類は再使用する前に脱いで洗濯すること。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状态

|                             |                                                                                                       |
|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 形状                          | 固体、粉末                                                                                                 |
| 色                           | データなし                                                                                                 |
| 臭い                          | 特徴的な臭い                                                                                                |
| 融点/凝固点                      | データなし                                                                                                 |
| 沸点又は初留点及び沸点範囲               | データなし                                                                                                 |
| 可燃性（ガス、固体）                  | データなし                                                                                                 |
| 爆発下限及び爆発上限界/<br>可燃限界（ガス、固体） | データなし                                                                                                 |
| 引火点                         | データなし                                                                                                 |
| 自然発火点                       | データなし                                                                                                 |
| 分解温度                        | データなし                                                                                                 |
| pH                          | データなし                                                                                                 |
| 動粘性率                        | データなし                                                                                                 |
| 溶解度                         | 可溶性 データなし                                                                                             |
| n-オクタノール/水分配係数              | データなし                                                                                                 |
| 蒸気圧                         | データなし                                                                                                 |
| 密度及び/又は相対密度                 | 1.0g/cm <sup>3</sup> 以下、緩い充填における密度：最大 0.75g/cm <sup>3</sup> 、<br>通常の充填における密度：最大 0.80g/cm <sup>3</sup> |
| 相対ガス密度                      | データなし                                                                                                 |
| 粒子特性                        | データなし                                                                                                 |

---

## 10. 安定性及び反応性

|            |                                                                                                |
|------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 反応性        | データなし                                                                                          |
| 化学的安定性     | この混合物は、「7. 取扱い及び保管上の注意」にて推奨された<br>取り扱い及び保管条件下では安定である。                                          |
| 危険有害性反応可能性 | データなし                                                                                          |
| 避けるべき条件    | 粉塵の形成を防ぐこと。粉塵は空気と爆発性混合物を形成する<br>可能性がある。<br>混触危険物質との接触。詳細な保管条件は「7.取扱い及び<br>保管上の注意」および下記を参照すること。 |
| 混触危険物質     | 酸類、強酸化剤                                                                                        |

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

|              |                    |
|--------------|--------------------|
| (経口)         | 区分に該当しない           |
| (経皮)         | 区分に該当しない           |
| (吸入：ガス)      | 分類対象外（本製品は固体であるため） |
| (吸入：蒸気)      | 分類対象外（本製品は固体であるため） |
| (吸入：粉塵及びミスト) | 分類できない             |

### 皮膚腐食性/刺激性

区分に該当しない

### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

区分 2B （非晶質沈降シリカ）

### 呼吸器感作性

分類できない

### 皮膚感作性

分類できない

### 生殖細胞変異原性

分類できない

### 発がん性

分類できない

### 生殖毒性

分類できない

### 特定標的臓器毒性

区分 3（気道性刺激） （非晶質沈降シリカ）

（単回ばく露）

### 特定標的臓器毒性

分類できない

（反復ばく露）

### 誤えん有害性

データ不足のため分類できないが、  
当製品を絶対に摂取しないこと。  
食べ物や飲み物から遠ざけること。

---

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

#### 水生環境有害性（急性）

区分 3

（2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニンイソプロピルエステル）

- ・ 魚類（ゼブラフィッシュ）：LC<sub>50</sub> = 386 mg/l（ばく露時間 96 時間）
- ・ 甲殻類（オオミジンコ）：EC<sub>50</sub> = 222 mg/l（ばく露時間 48 時間）
- ・ 藻類（イカダモ）：ErC<sub>50</sub> = 82 mg/l（ばく露時間 72 時間）

上記より、2-デアミノ-2-ヒドロキシメチオニンイソプロピルエステルの藻類における72時間 ErC50 は10mg/l より大きく 100mg/l 以下であり、水生環境有害性（急性）は区分3に該当するため、製品の危険性分類も区分3とした。

|              |        |
|--------------|--------|
| 水生環境有害性（長期間） | データなし  |
| 残留性と分解性      | データなし  |
| 生態蓄積性        | 蓄積性はない |
| 土壌中の移動性      | データなし  |
| オゾン層への有害性    | データなし  |

---

### 13. 廃棄上の注意

#### 残余廃棄物

廃棄物を排水溝や水路に流さないこと。  
地面や水を廃棄物で汚染したり、廃棄物を環境中に放出したりしないこと。  
廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。  
廃棄物の処理を依頼する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。

#### 汚染容器及び包装

容器は関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。  
空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。  
容器には当初のラベルや、識別のためのラベルを貼り付けておくこと。  
認定を受けた廃棄業者に引き渡し、廃棄を行うこと。  
廃棄は関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切に処分を行うこと。

---

## 14. 輸送上の注意

当該品は危険物には分類されておらず、規制はされていない。

### 国際規則

|                                       |       |
|---------------------------------------|-------|
| 国連番号                                  | —     |
| 国連品名                                  | —     |
| 国連危険有害性クラス                            | —     |
| 副次危険                                  | —     |
| 容器等級                                  | —     |
| 海洋汚染物質                                | 該当しない |
| MARPOL73/78 附属書                       | 該当しない |
| II 及び IBC コードによる<br>ばら積み輸送される<br>液体物質 |       |

### 国内規制

|          |                    |
|----------|--------------------|
| 陸上輸送     | 輸送規制に関する危険物質の含有なし。 |
| 水路輸送（内陸） | 輸送規制に関する危険物質の含有なし。 |
| 海上輸送     | 輸送規制に関する危険物質の含有なし。 |
| 航空輸送     | 輸送規制に関する危険物質の含有なし。 |

### 特別安全対策

容器が破損しないように十分注意するとともに、容器の破損や、漏出の無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

## 15. 適用法令

国内法令 ※非晶質沈降シリカについて該当する法令を示す

|               |                                             |
|---------------|---------------------------------------------|
| 化学物質排出把握管理促進法 | 該当しない                                       |
| 労働安全衛生法       | 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（ラベル表示・SDS 交付義務対象物質） |
| じん肺法          | 法第 2 条、施行規則第 2 条別表粉塵作業                      |
| 毒物及び劇物取締法     | 該当しない                                       |
| 消防法           | 該当しない                                       |

---

## 16. その他の情報

この安全データシートは、JIS Z 7253：2019 に準拠しております。

この安全データシートに記載されている情報は、作成時点において当社が入手した最新の知識、情報を基に作成しているものですが、全ての情報を網羅しているものではありませんので、新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載されている情報は、当製品の安全な取り扱い、使用、加工、保管、輸送、廃棄、のための手引きとしてのみ作成されており、製品や品質規格書とは異なり、いかなる保証をなすものではありません。

記載された情報は、指定された特定の使用方法のみに関連したものであり、本文で指定されていない限り、他の材料と組み合わせるなど特殊な取扱いをする場合は使用環境に適した安全対策を実施の上ご利用ください。

〈引用文献〉

- ・ メーカーSDS
- ・ 非晶質沈降シリカについて

[検索結果 - NITE-CHIRP \(NITE 化学物質総合情報提供システム\)](#)

[NITE-化学物質管理分野 GHS 分類結果表示](#)

[職場のあんぜんサイト：化学物質：非晶質シリカ（シリカゲル、沈降シリカ）](#)

・ [JISZ7253:2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（SDS）](#)

- ・ 水生環境有害性物質の区分について

[01-05.pdf](#)

- ・ 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告 I.化学物質の許容濃度

以上